

平成22年度診療報酬改定について、皆様からの御意見をお聞かせ
いただきたいと思っております。

「平成22年度診療報酬改定に係る検討状況について(現時点の骨子)」に
関するご意見の募集について

平成22年1月15日
中央社会保険医療協議会
〔事務局:厚生労働省保険局医療課〕

平成22年度診療報酬改定については、本日、厚生労働大臣から中央社会保険医療協議会(以下「中医協」という。)に対し、昨年末の予算編成過程で決定された改定率と、社会保障審議会医療保険部会・医療部会において策定された「平成22年度診療報酬改定の基本方針」に基づいて診療報酬点数の改定案を作成するよう、諮問が行われました。

これを受けて、当協議会では、平成22年度診療報酬改定に関するこれまでの議論を踏まえ、「平成22年度診療報酬改定に係る検討状況について(現時点の骨子)」を取りまとめました。

今後は、この「現時点の骨子」を基に具体的な議論を行っていくこととしておりますが、医療の現場や患者等国民の皆様のご意見を踏まえながら、幅広く議論を進めるという観点から、今般、以下の要領により「平成22年度診療報酬に係る検討状況について(現時点の骨子)」に対する御意見を募集することいたしました。

いただいた御意見については、今後、中医協の場等で公表させていただく場合があります(個人が特定されるような情報は秘匿いたします。)

また、御意見に個別に回答することは予定しておりませんので、その旨御了承下さい。

※「平成22年度診療報酬改定に係る検討状況について(現時点の骨子)」の内容は
こちら(PDF:OKB)

(参考)

「平成22年度診療報酬改定について」(PDF:OKB)

-----【意見提出用様式】----- (Excel:OKB) (PDF:OKB)

【御意見受付期間】

平成22年1月15日(金)~1月22日(金)〔必着〕

【提出先】

○ 電子メールの場合

・kaitei@mhlw.go.jpまでお寄せ下さい。

・メールの題名は「平成22年度診療報酬改定に関する意見」として下さい。

・ご意見につきましては、必ず上に示す様式に記入の上、ファイルを電子メールに添付して提出していただきますようお願いいたします。

○ 郵送の場合

送付先

〒100-8916

東京都千代田区霞が関 1-2-2

厚生労働省保険局医療課 平成22年度診療報酬改定に関する意見募集担当宛

郵送による場合も、ご意見につきましては必ず上に示す様式に記入の上、提出していただきますようお願いいたします。

※ 電話によるご意見はお受けできかねますので、あらかじめご了承下さい。

意見提出様式

「平成22年度診療報酬改定に係る検討状況について(現時点の骨子)」
への意見募集

このたびは、「平成22年度診療報酬改定に係る検討状況について(現時点の骨子)」にご意見を提出いただき、ありがとうございます。以下の要領に沿ってご意見を提出いただきますよう、よろしくお願いいたします。

提出されたご意見の内容について、確認させていただく場合がございますので、連絡先のご記入をお願いします。

氏名 _____ 郵便番号 _____

住所1 _____

住所2(住所1に入りきらない場合に使用してください。) _____

電話番号 _____

1. ご自身の属性について (※ ①から③まで必ず全てご記入ください。)

①年齢: _____ (※ 下記1~5より対応する番号をご記入ください。)

- | | | |
|------------|------------|------------|
| 1. 20歳未満 | 2. 20歳~39歳 | 3. 40歳~64歳 |
| 4. 65歳~74歳 | 5. 75歳以上 | |

②性別: _____ (※ 下記1・2より対応する番号をご記入ください。)

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

③職業: _____ (※ 下記1~22より対応する番号をご記入ください。)

- | | | |
|---------------|------------------|---------------|
| <医療関係者以外> | | |
| 1. 会社員 | 2. 会社役員 | 3. 自営業 |
| 4. 公務員 | 5. 教員 | 6. 社会福祉関係 |
| 7. パート・アルバイト | 8. 学生 | 9. 無職 |
| <医療関係者> | | |
| 10. 医療機関経営 | 11. 医療機関職員(医療事務) | 12. 医師(勤務) |
| 13. 医師(開業) | 14. 歯科医師(勤務) | 15. 歯科医師(開業) |
| 16. 看護師 | 17. 准看護師 | 18. 保健師 |
| 19. 助産師 | 20. 薬剤師(薬局勤務) | 21. 薬剤師(病院勤務) |
| 22. その他医療関係職種 | | |

2. ご意見について

(1-1) ご意見を提出される点

(※ 7~8ページの項目一覧をご覧になり、番号を一つ選択の上、ご記入ください。
なお、複数の項目についてご意見をいただける場合は、それぞれの項目についてシートを分けてご記入ください。)

◆項目番号: _____
◆内容: _____ について

※(項目番号・内容を必ずご記入ください。)

(1-2) 上記項目に対するご意見

Blank area for providing comments on the selected items.

(つづき)

(2-1) ご意見を提出される点

(※ 7～8ページの項目一覧をご覧になり、番号を一つ選択の上、ご記入ください。
なお、複数の項目についてご意見をいただける場合は、それぞれの項目についてシートを分けてご記入ください。)

◆項目番号: _____

◆内容 : _____ について

※(項目番号・内容を必ずご記入ください。)

(2-2) 上記項目に対するご意見

(つづき)

(3-1) ご意見を提出される点

(※ 7～8ページの項目一覧をご覧になり、番号を一つ選択の上、ご記入ください。
なお、複数の項目についてご意見をいただける場合は、それぞれの項目についてシートを分けてご記入ください。)

◆項目番号: _____

◆内容 : _____ について

※(項目番号・内容を必ずご記入ください。)

(3-2) 上記項目に対するご意見

(つづき)

(4-1) ご意見を提出される点

(※ 7～8ページの項目一覧をご覧になり、番号を一つ選択の上、ご記入ください。
なお、複数の項目についてご意見をいただける場合は、それぞれの項目についてシートを分けてご記入ください。)

◆項目番号: _____
◆内容 : _____ について
※(項目番号・内容を必ずご記入ください。)

(4-2) 上記項目に対するご意見

(つづき)

(5-1) ご意見を提出される点

(※ 7～8ページの項目一覧をご覧になり、番号を一つ選択の上、ご記入ください。
なお、複数の項目についてご意見をいただける場合は、それぞれの項目についてシートを分けてご記入ください。)

◆項目番号: _____
◆内容 : _____ について
※(項目番号・内容を必ずご記入ください。)

(5-2) 上記項目に対するご意見

「平成22年度診療報酬改定に係る検討状況について(現時点の骨子)」項目一覧

1 「重点課題 1」救急、産科、小児、外科等の医療の再建

項目番号	内 容
1-1	地域連携による救急患者の受入れの推進について
1-2	小児や妊産婦を含めた救急患者を受け入れる医療機関に対する評価及び新生児等の救急搬送を担う医師の活動の評価について
1-3	急性期後の受け皿としての後方病床・在宅療養の機能強化について
1-4	手術の適正評価について

2 「重点課題 2」病院勤務医の負担の軽減(医療従事者の増員に努める医療機関への支援)

項目番号	内 容
2-1	入院医療の充実を図る観点からの評価について
2-2	医師の業務そのものを減少させる取組に対する評価について
2-3	地域の医療機関の連携に対する評価について
2-4	医療・介護関係職種との連携に対する評価について

3 I 充実が求められる領域を適切に評価していく視点

項目番号	内 容
3-1	がん医療の推進について
3-2	認知症医療の推進について
3-3	感染症対策の推進について
3-4	肝炎対策の推進について
3-5	質の高い精神科入院医療等の推進について
3-6	歯科医療の充実について
3-7	手術以外の医療技術の適正評価について
3-8	イノベーションの適切な評価について

4 II 患者からみて分かりやすく納得でき、安心・安全で、生活の質にも配慮した医療を実現する視点

項目番号	内 容
4-1	医療の透明化に対する評価について
4-2	診療報酬を患者等にわかりやすいものとする事に対する評価について
4-3	医療安全対策の推進について
4-4	患者一人一人の心身の特性や生活の質に配慮した医療の実現に対する評価について
4-5	疾病の重症化予防について

5 III 医療と介護の機能分化と連携の推進等を通じて、質が高く効率的な医療を実現する視点

項目番号	内 容
5-1	質が高く効率的な急性期入院医療等の推進について
5-2	回復期リハビリテーション等の推進について
5-3	在宅医療の推進について
5-4	訪問看護の推進について
5-5	在宅歯科医療の推進について
5-6	介護関係者を含めた他職種間の連携の評価について
5-7	調剤報酬について

6 IV 効率化余地があると思われる領域を適正化する視点

項目番号	内 容
6-1	後発医薬品の使用促進について
6-2	市場実勢価格等を踏まえた、医薬品・医療材料・検査の適正評価について
6-3	相対的に治療効果が低くなった技術等の適正な評価について

7 V 後期高齢者医療の診療報酬について

項目番号	内 容
7-1	後期高齢者医療の診療報酬について